

『(仮称)奈良公園基本戦略』の策定について

説明資料

平成23年11月

奈良県まちづくり推進局奈良公園室

目次

1. 「（仮称）奈良公園基本戦略」策定の目的 1
2. これまでの検討経緯 3
3. 奈良公園の概況 4
4. 奈良公園の変遷 8
5. 奈良公園のこれまでの主な取り組み 12
6. 奈良公園全体の現状と課題 16

1. 「(仮称)奈良公園基本戦略」策定の目的

「(仮称)奈良公園基本戦略」策定の背景と目的

■背景

- ・奈良公園は、1880年の公園開設以来、整備や拡張を繰り返しながら、貴重な歴史・文化遺産と調和するとともに周辺の市街地や社寺などとのバランスが保たれ、世界に誇れる特別な公園として親しまれている
- ・現在、周辺の社寺と県立都市公園奈良公園の大半の部分は、名勝奈良公園の区域に含まれ、周辺と一体となり優れた風致景観が作り出されている
- ・近年、宿泊客や観光客の伸び悩み、施設の老朽化や低未利用地の点在など数多くの課題を抱えている
- ・平城遷都1300年記念事業の開催を契機として、奈良の歴史・文化・自然への関心が一層高まっている

【名勝奈良公園保存管理・活用計画による基本方針(要約)】(H23.3奈良県策定)

- ① 「自然的要素」「歴史的・文化的要素」「公園的要素」が融合した風致景観の相互作用による融合的価値が発揮されるよう、適切に保存管理
- ② 多様な空間自体の本質的価値を活かすとともに、空間構成に応じ、適切に保存管理
- ③ 周辺地域を含めて総体として適切に景観を形成
- ④ 多様な来訪者を迎える場につながる保存管理及び活用との調和
- ⑤ 地域住民及び関係社寺における諸活動の連携・相互協力
- ⑥ 関係部局等による体制づくり

1. 「(仮称)奈良公園基本戦略」策定の目的

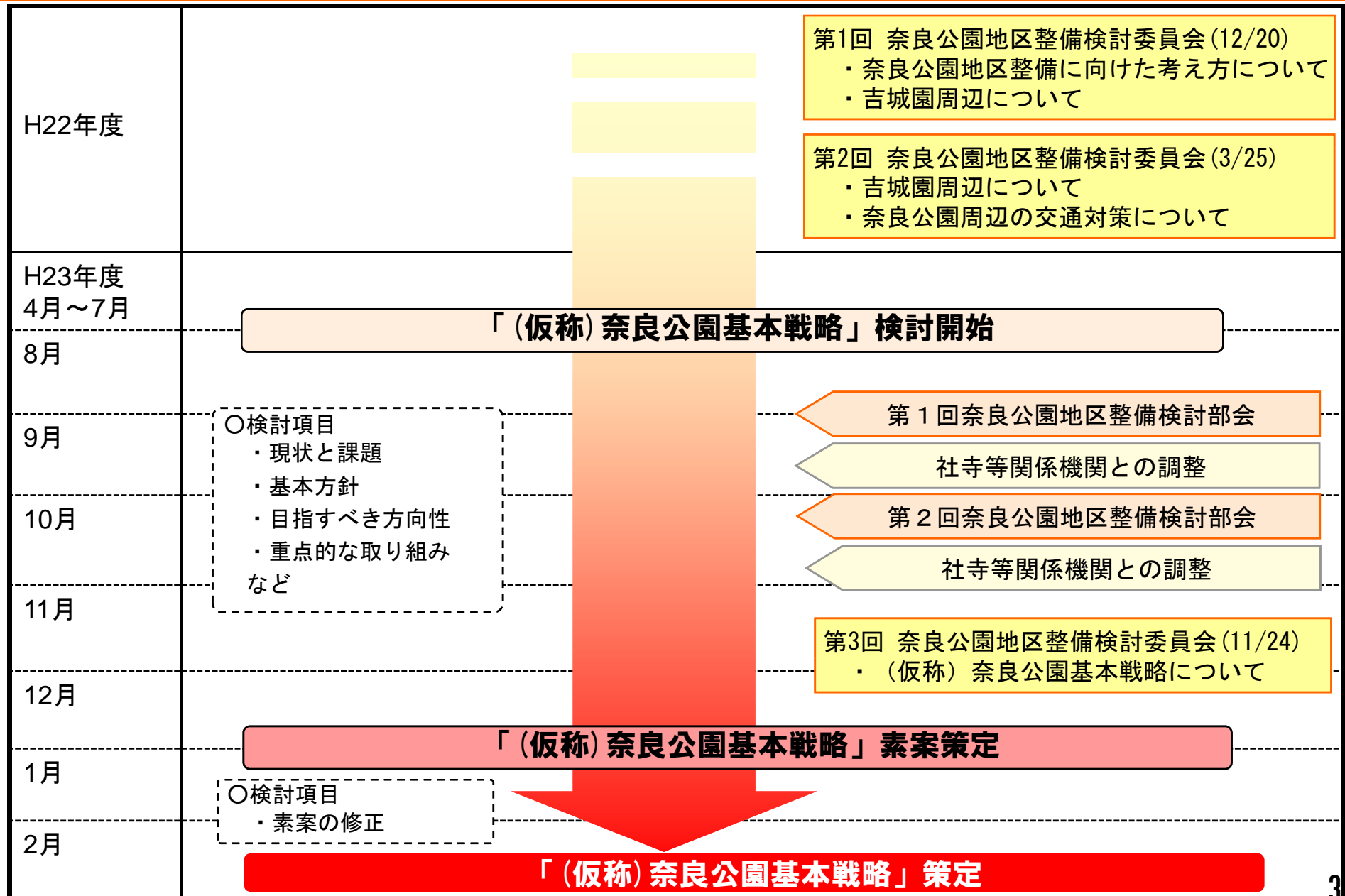
「(仮称)奈良公園基本戦略」策定の背景と目的

■目的

奈良公園全体での現状と課題、奈良公園の自然・歴史・文化資源の本質的価値を踏まえ、世界に誇れる奈良公園を目指し、今後の奈良公園地区での基本的な考え方と実現に向けた重点的な取り組みを取りまとめるものとする

2. これまでの検討経緯

「(仮称)奈良公園基本戦略」の検討スケジュール(案)



3. 奈良公園の概況

「奈良公園」について

■ 「奈良公園」の基礎データと位置

JR奈良駅、近鉄奈良駅の東側に位置し、貴重な歴史的文化遺産と雄大で豊かな緑の自然美が調和する他に類のない公園



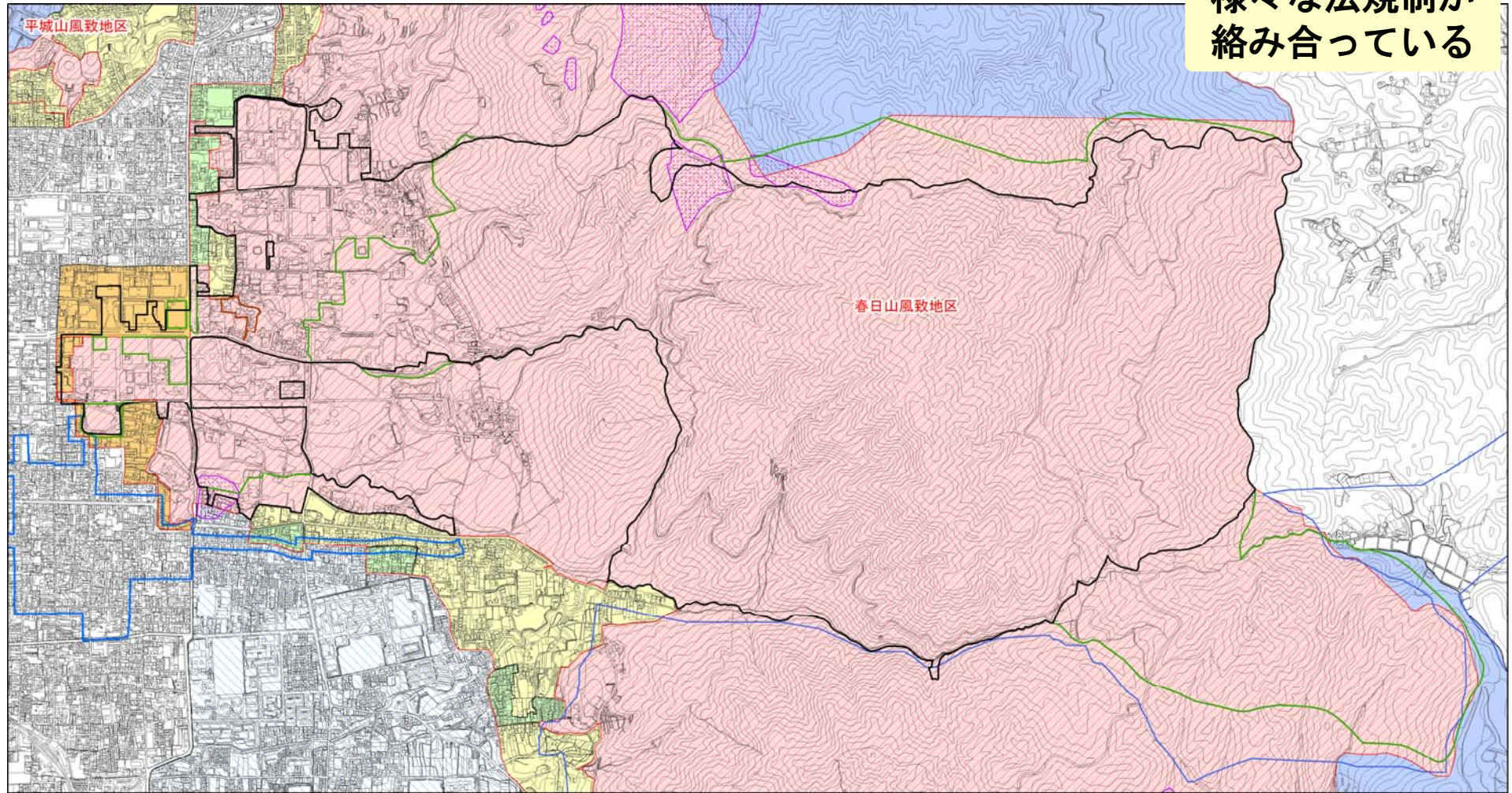
出典：奈良県ホームページ(奈良公園情報サイト)より

3. 奈良公園の概況

「奈良公園」に関する法規制状況

■ 「奈良公園」周辺の法規制状況

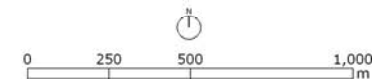
様々な法規制が絡み合っている



名勝奈良公園※ 風致地区



- | | | |
|---------|------------------|--------------------------|
| 第1種風致地区 | 歴史的風土特別保存地区 | 保安林 |
| 第2種風致地区 | 歴史的風土保存区域 | 奈良町都市景観形成地区 |
| 第3種風致地区 | 自然公園地域(大和青垣固定公園) | 屋外広告物禁止区域 |
| 第4種風致地区 | 都市計画公園(奈良公園) | 奈良市屋外広告物条例第5条第11号に規定する地域 |
| 第5種風致地区 | 都市計画緑地(依水園緑地) | |



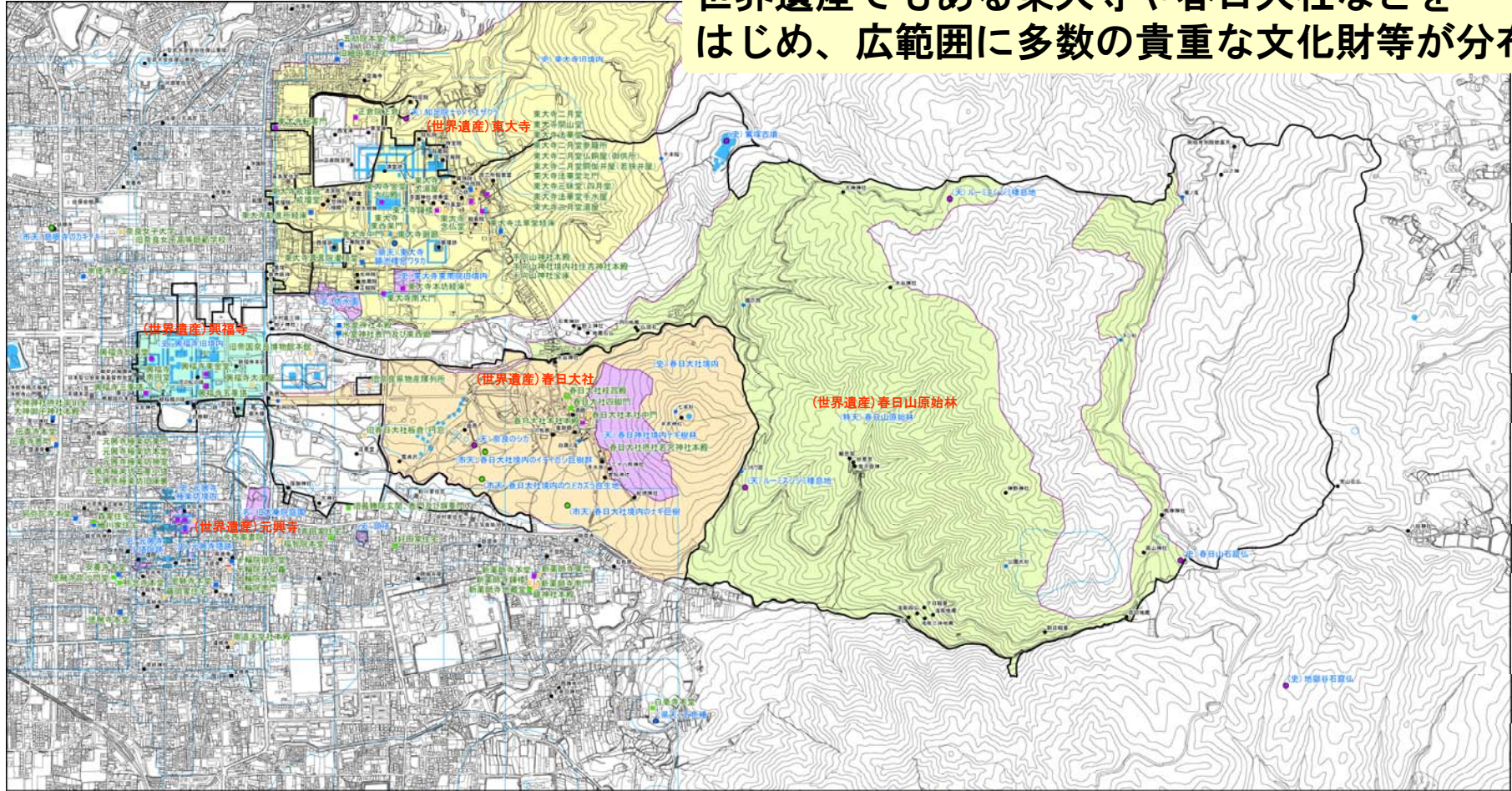
※出典:奈良県教育委員会編『奈良県史跡名勝天然記念物集録1』を基に作図

3. 奈良公園の概況

「奈良公園」周辺の文化財分布

■ 「奈良公園」全体の文化財分布状況

世界遺産でもある東大寺や春日大社などをはじめ、広範囲に多数の貴重な文化財等が分布



名勝奈良公園※1



埋蔵文化財包蔵地※2

- 遺跡の範囲。古墳については、その可能性のあるものの、断定できないもの
- 古墳および伽藍配置、発掘調査等及び文献史料等に基づき想定される範囲
- 平城京条坊。発掘調査等で確認された遺構に、文献史料などを加味して想定した復元
- 条里制地割の復元線
- 寺域。条坊や条里の地割と遺構の一致などからの想定
- 発掘調査等及び文献史料等で確認はされていないが存在が想定される条里制地割または寺域

史跡・名勝・天然記念物

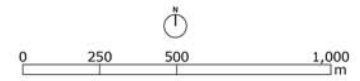
- 国指定史跡 春日大社境内
- 国指定史跡 東大寺旧境内
- 国指定史跡 興福寺旧境内
- 国指定特別天然記念物 春日山原始林
- その他国指定史跡・名勝・天然記念物
- 県指定史跡・名勝・天然記念物
- 市指定史跡・名勝・天然記念物

有形文化財（建造物）

- 国指定（国宝）
- 国指定（重文）
- 県指定
- 市指定
- 登録有形文化財（建造物）
- その他歴史的・文化的資源（文化財を除く）
- その他自然的資源（文化財を除く）

出典：奈良県資料および奈良市資料
『奈良公園史』附図「奈良公園図」

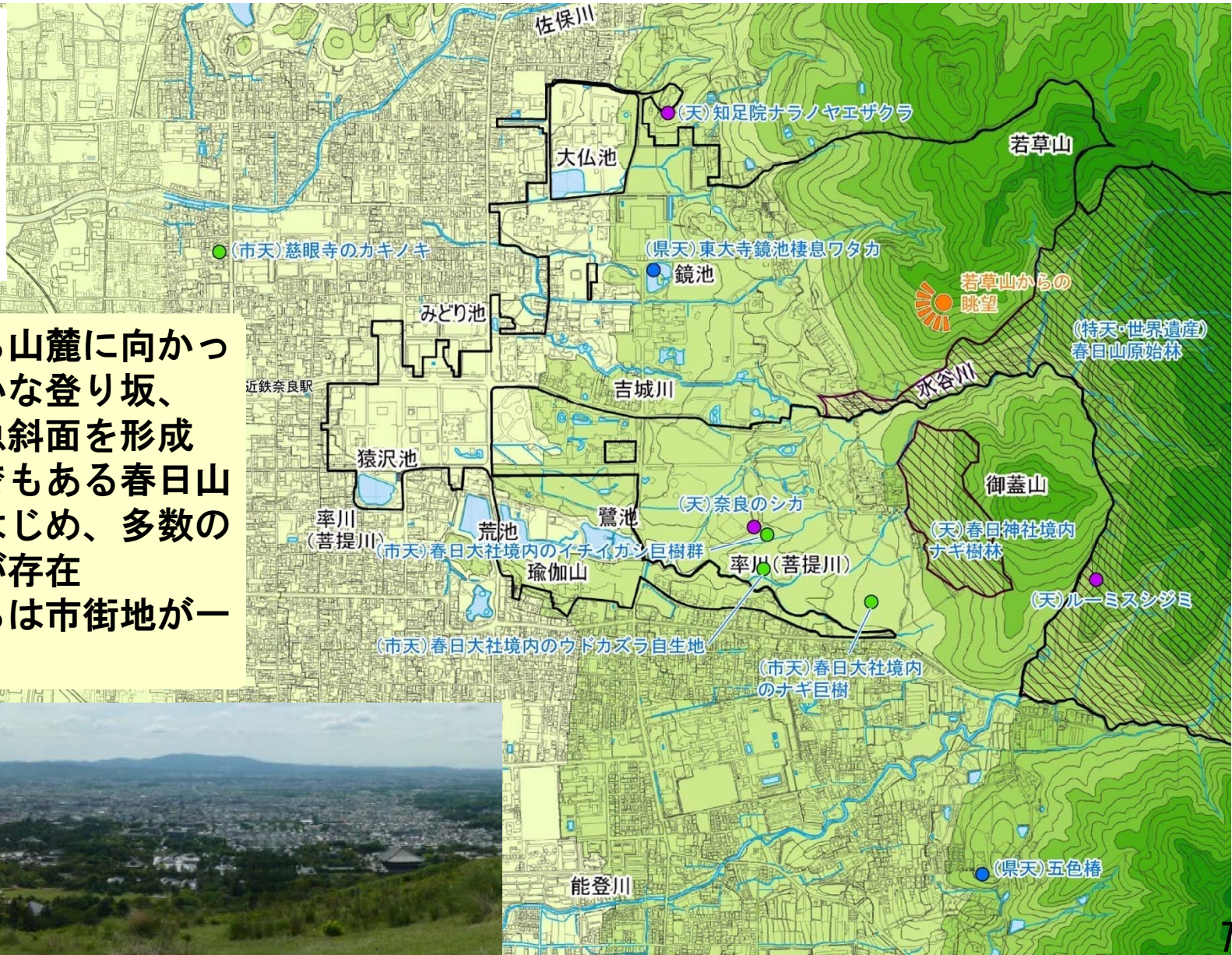
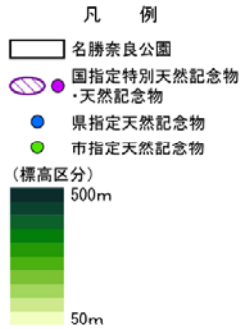
※1 出典：奈良県教育委員会編『奈良県史跡名勝天然記念物集録1』を基に作図
※2 出典：奈良県教育委員会『奈良県遺跡地図』



3. 奈良公園の概況

自然環境及び眺望

■市街地から若草山にかけての自然環境の状況



- ・ 市街地から山麓に向かってゆるやかな登り坂、そこから急斜面を形成
- ・ 世界遺産でもある春日山原始林をはじめ、多数の自然資源が存在
- ・ 若草山からは市街地が一望できる

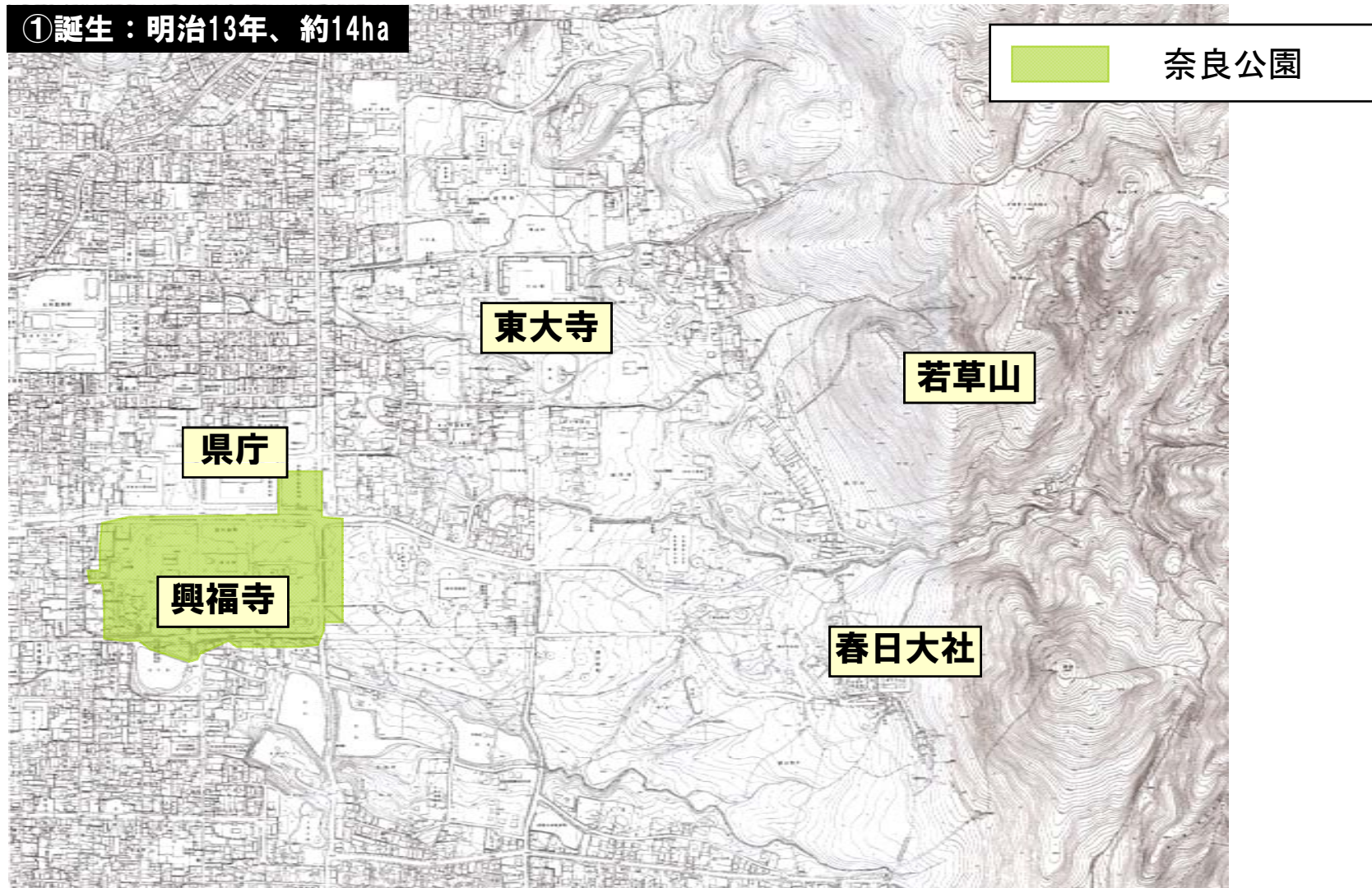
若草山中腹部からの眺望



4. 奈良公園の変遷

①誕生：明治13年、約14ha

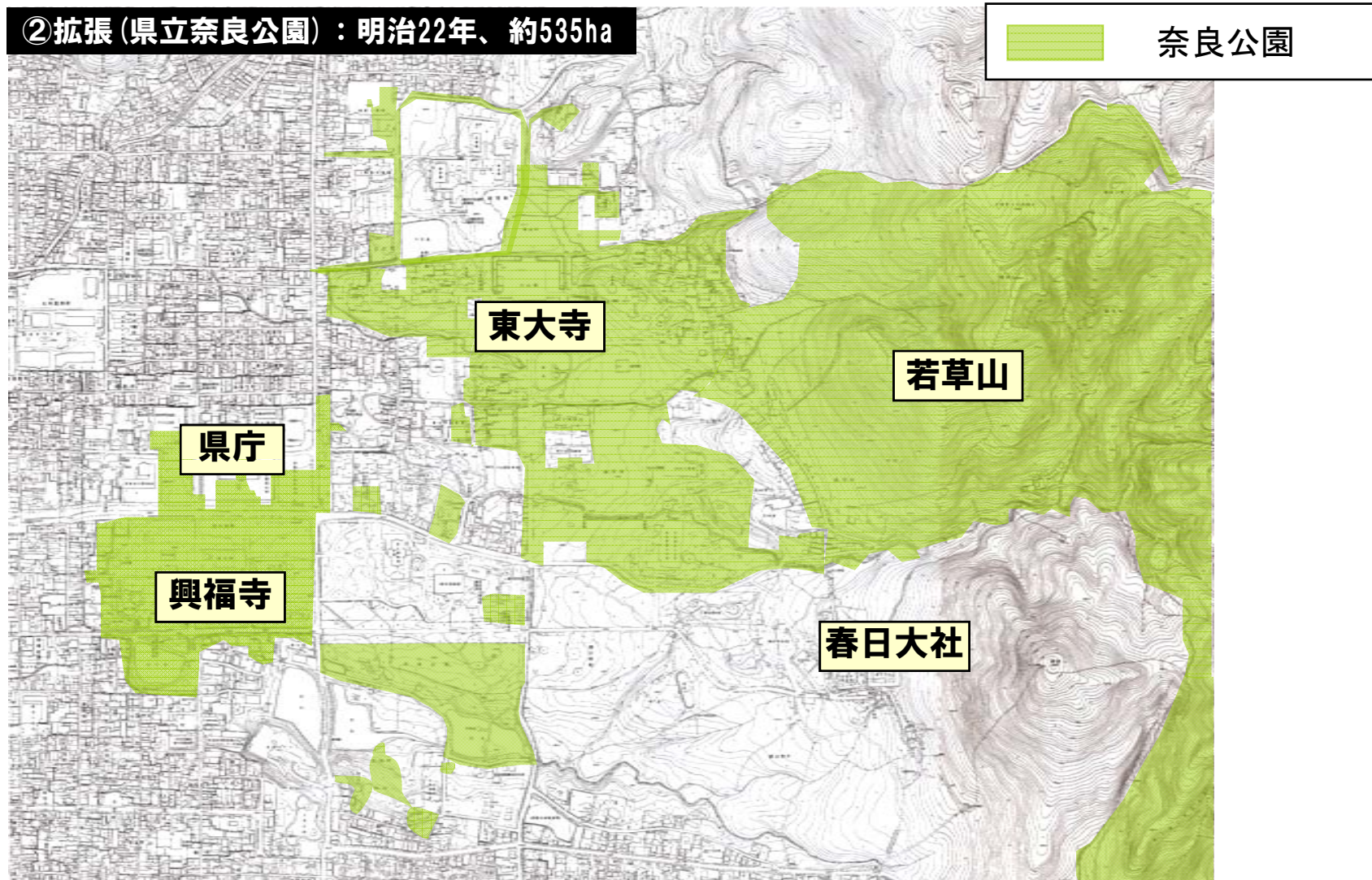
公園制定の「太政官布達」を受け、廃仏毀釈の後に官有地となっていた興福寺境内を公園地とした。



4. 奈良公園の変遷

② 拡張 (県立奈良公園) : 明治22年、約535ha

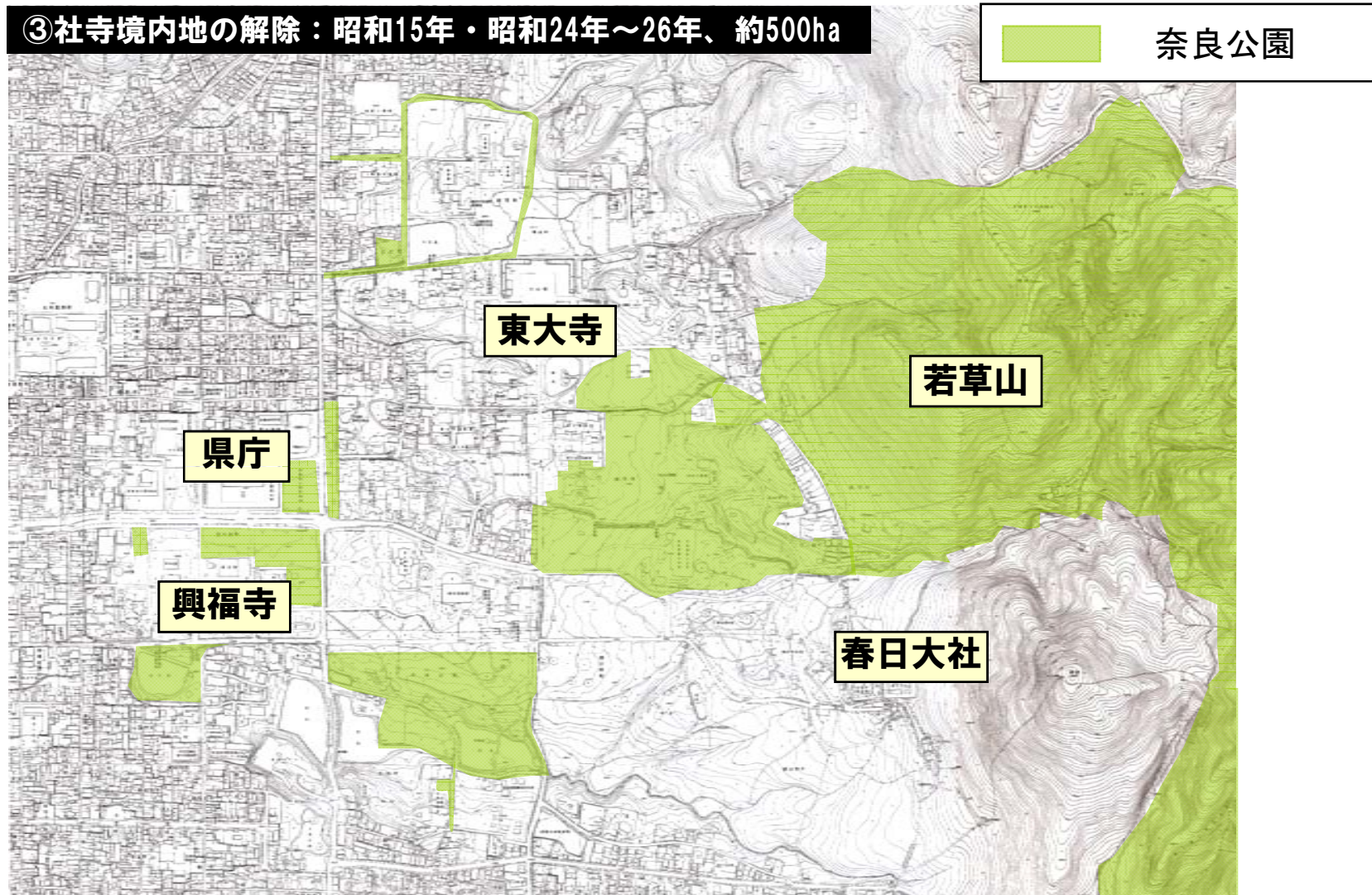
奈良県再設置（明治20年）に伴い、奈良公園の拡張と整備に力が注がれる。平坦部、東大寺等の社寺境内地、山野を編入し県立奈良公園として告示した。



4. 奈良公園の変遷

③社寺境内地の解除：昭和15年・昭和24年～26年、約500ha

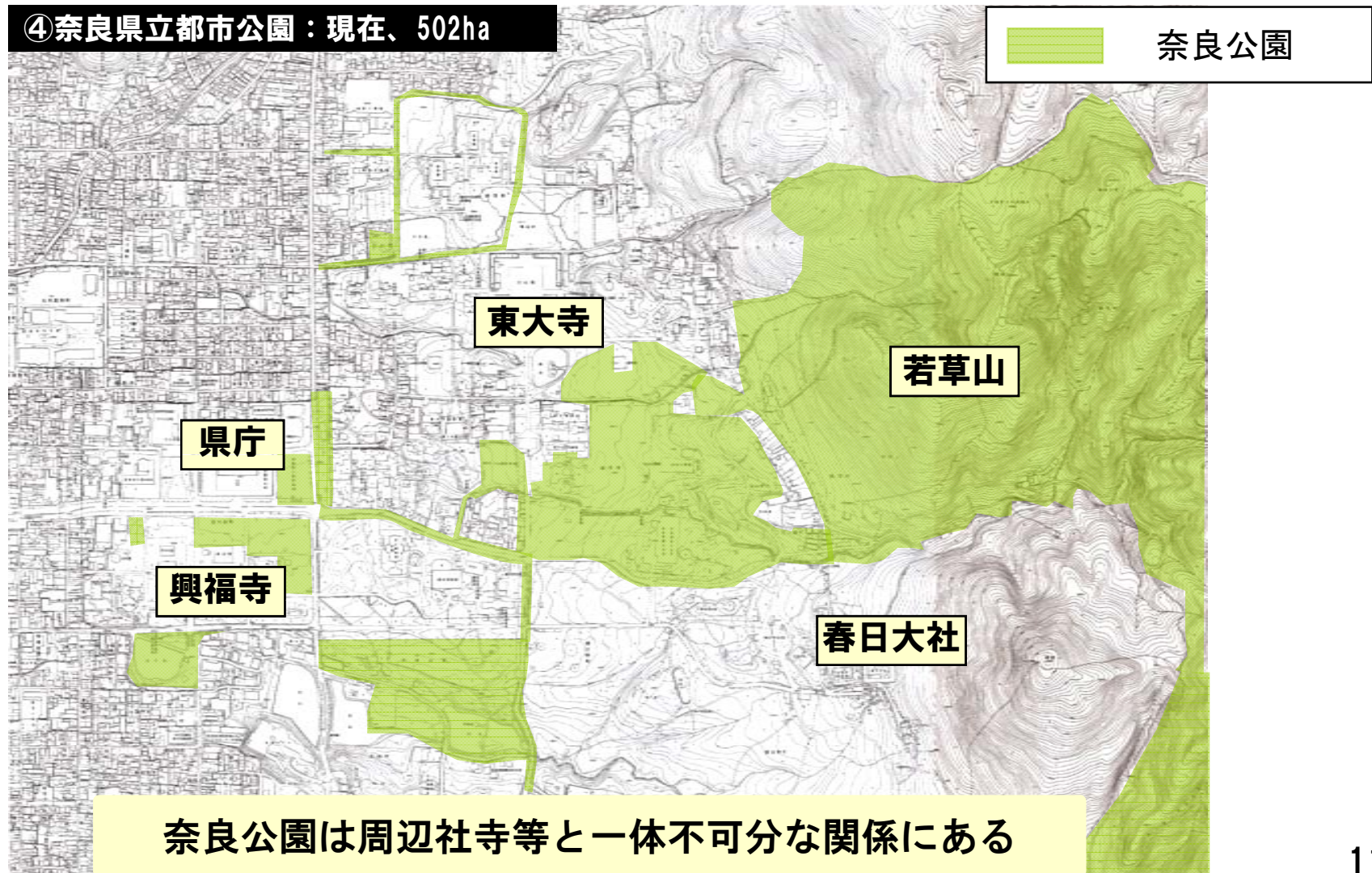
官が没収していた社寺境内地についての法律が整備され、東大寺、興福寺等の社寺境内地の公園地解除、払い下げが行われた。



4. 奈良公園の変遷

④奈良県立都市公園：現在、502ha

都市公園法施行(昭和31年)に伴い、その適用を受ける。
昭和35年に都市公園告示。



5. 奈良公園のこれまでの主な取り組み

「誘客」に関すること

県は奈良公園の歴史・文化・自然資源に配慮しつつ、奈良公園の良さを体感できるように様々なイベントを実施している。

■近年の「観光」に関する主な取り組み（県が実施（主催・共催）する主なイベント）



若草山焼き
例年1月末に開催



なら燈花会開催
例年8月上旬に開催



なら瑠璃絵
例年2月上旬に開催



ならファンタジア
平成23年8月に開催



若草山MUSIC FESTIVAL 2011
平成23年9月に開催

5. 奈良公園のこれまでの主な取り組み

「管理・活用」に関すること

県はトイレや舗装など公園施設の老朽化について、奈良公園の歴史・文化・自然資源に配慮し、環境改善を実施している。

■近年の「管理・活用」に関する主な取り組み

【大仏殿参道】・参道石張り舗装



参道としての雰囲気をも高める
石張り舗装を採用

【若草山麓】・トイレ改築



周辺建物との調和を
重視した和風外観を採用



【国立博物館前歩道】・園路舗装・照明整備



景観にも配慮した
デザインを採用

【春日野園地】・トイレ改築



周辺建物との調和を
重視した和風外観を採用

5. 奈良公園のこれまでの主な取り組み

「移動・周遊環境」に関すること

県は歴史・文化・自然資源に配慮するため、パーク&バスライドなどの移動環境の改善や、歩行環境の整備など周遊環境の改善を実施している。

■近年の「移動・周遊環境」に関する主な取り組み

【奈良公園周辺】・案内サイン整備



統一かつ景観にも配慮したデザインを採用

【若草山麓】・園地整備



景観面に配慮しつつ、周遊環境を改善



【猿沢池・五十二段】・五十二段補修



歩行者の安全性を向上

【奈良公園周辺】・奈良公園ぐるっとバス運行 ・パーク&バスライドの実施



春・秋の観光シーズンに期間限定で運行 (社会実験の一環として実施)

奈良公園ぐるっとバス

100円/大人(小学生以下無料) 9時~17時 約15分間隔で運行します

【周遊バスの運行期間】
4/29(金・祝)~5/8(日)の毎日、
5/14(土)~5/29(日)の土日

5. 奈良公園のこれまでの主な取り組み

「情報発信・提供」に関すること

県は奈良公園の歴史・文化・自然資源などの魅力を伝えるための情報の発信や提供を実施している。

■近年の「情報発信・提供」に関する主な取り組み

○ホームページ

奈良公園の魅力を伝えるためのホームページ。主要なコンテンツとして「今日の奈良公園」の紹介や、寺社行事・イベントの紹介、季節ごとの観光コースやバス運行情報の提供が挙げられる。

奈良公園の魅力やみどころをホームページにて紹介

○近鉄奈良駅におけるデジタルサイネージ（情報案内板）による観光情報等の提供

＜設置場所＞ 近鉄奈良駅

①観光案内所前
②せんとくん横

県内の寺社行事やイベントの紹介、季節毎のおすすめ観光コースやバス運行情報を提供

＜特徴＞

- 1) バスを使った「なら旅」という新しい提案
- 2) 行きたい名所・旧跡までの行き方ガイドを分かりやすく提供
- 3) スマートフォン・携帯へ情報を持ち出す
- 4) タッチ操作で欲しい情報に簡単アクセス

■待機画面（紹介ムービー）からトップメニューの表示について

待機画面からトップメニューへスムーズにアクセスできる仕組み。タッチ操作で必要な情報を簡単に取得できる。

○平城遷都1300年祭時の新公会堂でのコンベンション

- 【東アジア未来会議 奈良2010】
- 平城遷都1300年記念フォーラム
- APEC観光大臣会合
- 世界宗教者(WCRP)平和会議40周年記念事業/世界宗教者まほろば大会
- 第12回世界歴史都市会議
- …他多数

奈良公園、若草山など自然に囲まれた場所に立地

「ERIAリージョナルネットワークフォーラム」
ウェルカムパーティー（新公会堂庭園）H22. 7. 7

■トップメニュー画面

見たい項目をタッチで選択し、観光案内所に誘導される。タッチ操作で必要な情報を簡単に取得できる。